

立川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を
改正する条例

上記の議案を提出する。

令和 7 年 2 月 18 日

提出者 立川市長 酒 井 大 史

理由

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令（令和
6 年内閣府令第 109 号）の公布による。

立川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

立川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年立川市条例第27号）の一部を次のように改正する。
 次の表中、下線が引かれた部分については、改正前を改正後のように改める。

改正後	改正前
<p>(食事の提供の特例)</p> <p>第16条 家庭的保育事業者等が次の各号に掲げる要件を満たすときは、前条第1項の規定にかかわらず、当該家庭的保育事業者等の利用乳幼児に対する食事の提供について、次項に規定する搬入施設において調理し家庭的保育事業所等に搬入する方法により行うことができる。この場合において、当該家庭的保育事業者等は、当該食事の提供について当該方法によることとしても、なお当該家庭的保育事業所等において行うことが必要な調理のための加熱、保存等の調理機能を有する設備を備えなければならない。</p> <p>(1) ……略……</p> <p>(2) 当該家庭的保育事業所等又はその他の施設、保健所、市等の栄養士又は<u>管理栄養士</u>により、献立等について栄養の観点からの指導が受けられる体制にある等、<u>栄養士又は管理栄養士</u>による必要な配慮が行われること。</p> <p>(3)～(5) ……略……</p> <p>2 ……略……</p>	<p>(食事の提供の特例)</p> <p>第16条 家庭的保育事業者等が次の各号に掲げる要件を満たすときは、前条第1項の規定にかかわらず、当該家庭的保育事業者等の利用乳幼児に対する食事の提供について、次項に規定する搬入施設において調理し家庭的保育事業所等に搬入する方法により行うことができる。この場合において、当該家庭的保育事業者等は、当該食事の提供について当該方法によることとしても、なお当該家庭的保育事業所等において行うことが必要な調理のための加熱、保存等の調理機能を有する設備を備えなければならない。</p> <p>(1) ……略……</p> <p>(2) 当該家庭的保育事業所等又はその他の施設、保健所、市等の栄養士により、献立等について栄養の観点からの指導が受けられる体制にある等、<u>栄養士</u>による必要な配慮が行われること。</p> <p>(3)～(5) ……略……</p> <p>2 ……略……</p>

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。